

塩漬け土地の利息
昨年度だけで約6億円

対処方法・土地開発公社のあり方について 市 今年度末をめどに方針固める意向

6月10日 本会議



法人の経営状況報告に対する質疑

皆川けいし議員

皆川議員は、今年2月に発表された「市出資団体に関する包括外部監査結果報告書」をふまえ、土地開発公社の長期保有土地への対処と今後の公社のあり方について集中的に質問しました。

*

包括外部監査報告は、「土地開発公社の莫大な借金と、その金利が市財政を圧迫するに至った責任は、政策立案した市と、それを決議した市議会にある」と言及。さらに、「この件について、市も市議会も責任をとっていない。最終的に重い負担を負わされるのは、現在と将来の広島市民である」と鋭く指摘しています。

皆川議員は、「これらの指摘は全くその通り。これ以上の結論先延ばしは許されない」と述べ、現在、「塩漬け土地」の今後の取扱いについて検討している市内のプロジェクトチーム(土地開発公社長期保有地の取扱い方針に関する検討会議。以下、検討会議)が、いつまでに結論を出すのか質問しました。

南部盛一財政局長は、「再取得や処分の方法・時期、暫定活用策、保有期間中の利息負担の軽減策などについて、9月頃に中間とりまとめをおこなない、本年度末を目途に市の方針を固める」と答えました。

現在“宙に浮いている”土地のおもなもの

(単位:千円)

用地名称	これまでの支払利息合計	うち03年度の支払利息額
市立大学用地	707,122	1,705
二葉の里市有地整備事業用地	677,589	33,283
伴第二中学校(仮称)建設用地	167,367	26,709
世代間交流拠点施設用地	342,979	48,443
民間知的障害者援護施設貸与用地	46,477	7,748
総合リハビリテーション(仮称)建設用地	383,916	68,672
メッセ・コンベンション等交流施設用地	376,465	175,792
東広島駅跡地地区開発整備事業用地	1,449,607	126,754
広島駅南口Bブロック公共施設整備事業用地	63,126	7,601
安佐地区開発事業用地	1,214	1,214
筒瀬清掃事業用地	39,433	15,560
筒瀬グリーンバンク広場(仮称)用地	20,175	11,141
西広島駅周辺地区整備事業用地	443,724	62,523
道路事業・東野北下安線用地	29,948	4,811
合計	4,749,142	591,956

上記14件は、「市の再取得時期が明確でない土地」として、「検討会議」が検討対象としているものです。

「包括外部監査の提言は真しに受け止める」

皆川議員は、包括外部監査報告が示した「長期保有土地の今後の対処」と「土地開発公社の存続形態」に関する意見・提言(左表)を、市はどう受け止めているかと質問。南部財政局長は、「真しに受け止め、検討会議で検討していく」と答えました。

長期保有土地の今後の対処についての意見

①外部有識者を加えた組織横断のプロジェクトチーム編成、②当初の事業目的の精査と民間売却も含む処分時期の明確化、③取得経過の分析と問題点を明確にし教訓化する

土地開発公社の存続形態についての提言

①公社の先行取得は原則やめる、②必要な事業用地は市が自ら取得する、③公社が先行取得する場合は特別要件を加える、④公社は他団体と結合する、⑤長期保有土地は民間売却もあわせ検討する、⑥保有土地の管理業務が中心となった時点で民間への業務委託も検討する

社会局長「来年度の国庫補助を得るため、国と協議している」

— 第三原爆特別養護ホーム

皆川議員は、世代間交流施設用地の一部が第三原爆特別養護ホームの有力候補地となっていることについて、「昨年、厚生労働大臣が『優先的に取り組む』と言ったとき、何の進展も見られない。いつ意思決定されるのか。来年の被爆60周年に間に合うのか」と質問。守田貞夫社会局長は、来年度に国庫補助が得られるよう、現在、国との協議をおこなっていると報告しました。



中原ひろみ議員が一般質問に立ちます

6月16日(水)
1番目 10時から

【おもな質問項目】

- ◇被爆60周年を迎えるにあたって
- ◇財政再建と今後の公共事業のあり方
- ◇住宅リフォーム制度について
- ◇暮らし守れる本来の自治体を取り戻そう
- ◇高速1号線について
- ◇通学区域の弾力化について
- ◇スカイウォークについて
- ◇太田川の水源の保全について ほか

多くの傍聴をお願いします

一般質問には他会派を含め、3日間で13人が質問に立つ予定です。大型事業の見直しや高速道路問題、財政再建問題などで、活発な議論が期待されます。

15日5人、16日5人、17日3人の予定。

2004年度第2回 広島市議会定例会等日程

15日(火)	本会議 一般質問
16日(水)	本会議 一般質問 (中原ひろみ議員)
17日(木)	本会議 一般質問 質疑(中森辰一議員)
18日(金)	建設委員会 (中森辰一議員) 上下水道委員会 (村上あつ子議員) 文教委員会 (皆川けいし議員)
21日(月)	総務委員会 (皆川けいし議員) 経済環境委員会 (藤井とし子議員) 厚生委員会 (中原ひろみ議員)
22日(火)	本会議 議決等 討論(村上あつ子議員)

17日(木)は 中森辰一議員が 質疑します



市長への陳情追加署名を提出します

3月議会で「平和・くらし・緑をまもる明るい革新市政をつくる会」がとりくんだ、「私たちの税金をムダ使いせず、子育てや老後の安心に使ってください」陳情書の追加署名を6月17日(木)に提出します。署名がお手元にある方、署名にご協力いただける方は、日本共産党広島市東地区委員会(249-7151)もしくは同広島市西地区委員会(291-0777)にお問い合わせください。

6月17日(木) 12時15分 議会棟ロビーに集合 (12時30分提出)

ゴミ減量を推進し

安佐南焼却工場の 大型化計画を見直して

安佐地区の住民らが請願提出

安佐地区・食の安全とゴミの減量を考える実行委員会(村田眞代表)は10日、浅尾幸正議長に「ゴミ減量を推進し安佐南焼却工場の大型化計画の見直しを求める請願書」を、1538筆の署名を添えて提出しました。

市は、現在200トン炉の安佐南焼却工場を09年には600トン炉にする計画です(建設費約400億円)。一方、市のゼロエミッションシティ推進協議会は、08年までにゴ



ミ総量を20%に、可燃ゴミを33%減量して日量614トンにする目標を示しています。

村田代表らは、「5年後にこの目標を達成すれば600トン炉は必要ない」と、計画の見直しを求めました。

浅尾議長は、「請願内容を考慮するよう所管局に伝える」と答えました。